

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、□の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。該当する領域において、□に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていただければ、加点するという考え方で配点しています。

また、大問2には、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」をまとめて出題していますが、「書くこと」の領域においても、関連する問題を設定しています。

2														1				大問・領域等										
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項														話すこと聞くこと				中問										
(1)				(2)				(3)				(4)				中問												
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	審										
○ 話し合いの目的を聞き取っている。 ・二年生ともつとなかよくなること ・「なかよしの日」(について) ○ 話し合いの内容について概ね聞き取っている。 ・どんな遊びをするか (について) 等				○ 次の三つの観点について、それぞれの配点で採点する。 ① どちらの遊びが いいかを 選んで書いています。 ② 全員が楽しめることを考えた意見を、理由として書いている。 ③ 丁寧な言葉で話すように書いている。 ○ どちらかの遊びを選んで、理由を述べようとしている。				○ 話し合いの目的と内容を聞き取っている。 ・二年生ともつとなかよくなるために、「なかよしの日」にどんな遊びをするか (について) 等				○ 上記三つの観点を全て満たしている。 ・わたしは、昔の遊びがよいと思います。そのわけは、二年生も三年生も、じぶんの好きな遊びをえらぶことができて、その中でみんながなかよくなれると思うからです。 ※ ドッジボール等についても上記を満たした理由が書かれていれば可。 等				○ どちらかの遊びを選んで、話の中心(二年生ともつと仲良くなるためにどんな遊びにするか)をもとに書く(こう)としている。				十分満足できる解答状況								
4				6				2				2				3				配								
ウ				ウ				ウ				ウ				ウ				配								
8				4				10				1				1				計								
2 5														2 5														小計

[illegible]